

視察研究会に参加して 齋藤 孝雄

9月11日(火) 参加者20人

元気な子どもみんなであふれあう 窪田水辺の楽校推進協議会

会長のお話を聞いて、“驚いた”と言うより“感激”したのは、全ての関係機関が皆協力し、地域ぐるみで沢山の行事や活動〔清掃活動の実施による環境保全、美化活動(花壇への植栽、除草)また、見守り隊による公園管理も年間通して実施、小学生との水質調査・生物調査〕等、盛り沢山実施しているということです。会費はなく約1400戸強より協力金として100円が助成されているということです。凄いです。

窪田白鳥を愛する会

福島市は鳥インフルエンザで、白鳥の餌付けや立ち入りを禁止したが、最上川置賜橋周辺の白鳥の飛来地では、お年寄りや子供達、足の不自由な方も皆楽しく白鳥と遊んで行った。「インフルエンザに罹ったら誰が責任とるんだ」等、色んな意見もあったが「やって良かった。」「何でも誠意でやれば相通ずるものがある」と、会長さんが誇らしげに語った一言が、私の今後のボランティア活動に凄い勇気と励ましの力を与えてくれました。有難う御座いました。毎日会員3人が白鳥の飛来数を調査したり、左岸の清掃も月1回業者が実施した。運営費は市の助成でやっている。羨ましい限りです。



また、米沢に何度か行ったのに直江兼統治水・利水関連施設、谷地河原堤防「直江石堤」や「猿尾堰水路」等、見たことがなかったので、遠い慶長の昔の直江兼統になった気分自分なりにあれこれ思い巡らしました。

今回の素晴らしい施設交流研修会に参加させて頂き、一生忘れることのない尊い思い出として、いつまでも何時までも私の心に深く残ることでしょう。

本当に有難う御座いました。厚く御礼申し上げます。

祝

設立15周年



ふるさとの川・荒川づくり協議会は設立15周年を迎えました。平成8年8月市民の皆様とともに、荒川整備計画検討委員会を発足し、平成9年荒川づくり協議会が設立、今日に至っております。荒川づくり協議会は年間を通して地道な活動を継続して参りました。これまで活動にご支援、ご協力賜りお礼申し上げます。また、支えていただいた関係機関、団体、会員の皆様に感謝申し上げます。

15周年記念講演会と祝賀会

荒川づくり協議会発足15周年を迎え、講演会と祝賀会が1月17日にグリーンパレスで開催されました。国交省福島河川国道事務所の安部勝也所長が、福島の道路について講演された後、70人が参加して15周年を迎える祝賀会が新年会を兼ねて盛大に行われました。